

CHOPPER

SEP 2015

25

All About American Hot Rod
and Custom Motorcycles

Journal

2015年9月号

チョッパー・ジャーナル 2015年9月27日発行第5巻25号(通巻25号)



巻頭特集 CHOPPER Journal Report

RSD-Attack The Traditional

ローランド・サンズ、創造者たる精神

Custom Builders Story

Luck Motorcycles

カスタムビルダーズ・ストーリー

ラックモーターサイクルズ

杉原雅之

THE WORLD WHEELS SPECIAL

BORN FREE 7

巻末特集 ボーンフリー 7



Custom Exhibition

全国の最新マシンを徹底網羅 カスタムバイク・エキシビジョン



FXSBをベースに Thunder Bike製パーツや Jekill&Hydeマフラーが装着されたこの一台は499万円でFor Sale,仕様からするとお得だ。

ETERNITY BIKES/TRIJYA

Breakout "Eternity I"

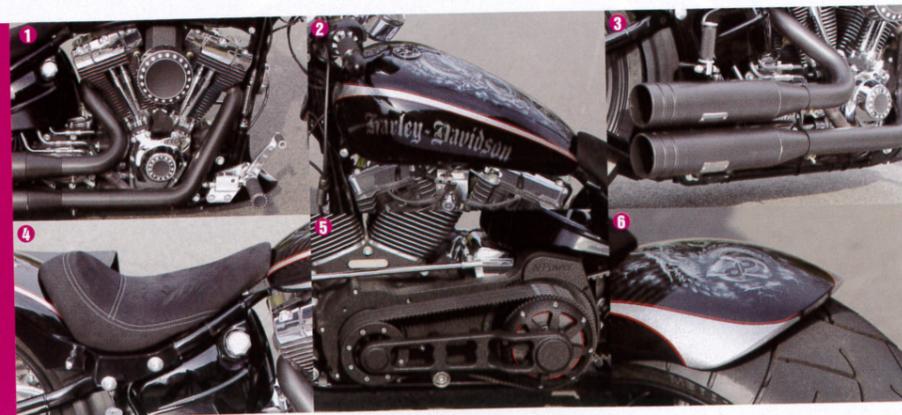
文・写真=渡辺まこと text&photographs by MAKOTO WATANABE
 取材協力=エタニティーバイクス phone 0721-21-1743 <http://eternitybikes.com/>
 トライジャ phone 072-970-3110 www.trijya.com

愛車にカスタムを施す時、まず最初に交換するパーツとして多くの方が思い浮かべるであろう“エキゾーストシステム”。特に大排気量OHVのH-Dの場合、“サウンド”が魅力のひとつとして語られるのだが、しかし、世間一般の人にとっては悲しいかな“騒音”と捉えられることがほとんどだろう。「マフラーは変えたい、でも近所迷惑はかけたくない」という心情は、現実としてカスタムを愛好するH-D乗りにとって切実な問題だと思うが、そんなユーザーにうってつけと言

えるのがコチラの一台に装着されたパーツ。工業大国であるドイツで生産され、大阪のエタニティーバイクスとトライジャからリリースされるこの“Jekill & Hydeマフラー”は内部に可変バルブを持つ構造ゆえ、音量が任意で調整可能で、シチュエーションによって様々な“サウンド”が楽しめるとのこと。また操作もボタン一つで可能というからお手軽だ。

社会でのカスタムの在り方……その問題提起といえど大袈裟だがTPOに合わせた振る舞いも大人のタシナミ、である。

①96cu-inのTCモーターはTTS製EFIチューニングキットを組み、性能をスーパアップ。エアクリとボイントカバーはサンダーバイク製。②タンクもサンダーバイク製アルミストレッチに変更。ペイントはUtopia Kustomが担当する。③内部に可変バルブを装備し、音量調整可能なJekill&Hydeマフラーがこのマシン最大のウリ。モードスイッチの切り替えでサウンド操作を実現する。④コーデュロイ状のシートもサンダーバイク。高級感溢れる造りだ。⑤プライマリーはNHパワーを選択。この質実剛健さがドイツ製らしい。⑥LEDテールが埋め込まれたRフェンダーもサンダーバイク製。このクリアランスはエアサスゆえの賜物だ。



USA 最新モーターカルチャー
を隅々まで堪能するベシ

CYCLE TRASH

☎ 023-625-7108
http://cycle.favorclothing.com/

USAの様々なアイテムを取り扱うサイクルト
ラッシュから、今回もクールな製品を紹介。
まず、上の2種類のトップス(5,800円、S~L)
とキャップ(4,800円)は、イージーライダー
ズ関連アイテムで、そのいずれも個性溢れ
るデザインだ。次に、下のTシャツ(3,600円、
S~L)はダイスマガジンと連動した製品で、
右下のショウラス #25(価格未定)は、恒例
のコーラ商品としてパッチ(各2,000円)が発
売されるとのこと。価格は全て税抜き。



マシンの印象を変える
アタッカーバーが登場

NEO FACTORY

☎ 043-441-8082
http://www.neofactory.co.jp/

パーツディストリビューターとして、国内外
の製品を数多く取り扱うネオファクトリーよ
り、スロットルワイヤー式Tバー(4"~6":
12,000円、8"~10":12,300円、共に税込)
がリリースされた。このハンドルは、4"~
10"の2インチ刻みで展開されており、色も
ブラックとクロームをラインナップ、シン
プルな形状ゆえ、様々なスタイルのチョッパ
ーにマッチするとのことだ。是非愛車のイメ
ージチェンジに用いてみてはイカがるうか。



どのアイテムも捨て難い
サムズのニュープロダクツ

SHOP SAM'S CLOTHING

☎ 022-349-4702
http://www.sams-psyche.com/

アパレルとチョッパーを通して、ストリート
カルチャーを発信するサムズから、夏に向け
たアイテムがドッサリ登場。まず、上のTシャ
ツ(4,800円、S~XL)は、同店の定番製品と
いう位置づけゆえ、デザインは敢えてシン
プルになっている。次に、中央左のキャプ
テアTee(4,800円、S~XL)は、“バイク屋のお土
産Tシャツ”をコンセプトに製作され、まさ
にバイカーらしいテイスト溢れる一品とな
っており、右下のヘンリーネックシャツ(5,000
円、S~XL)は、バー&シールドを同店らし
くクールに表現している点が特徴だ。そして、
その隣のタイダイパターンがインパクト大の
S/S Tee(5,000円、S~XL)は、カラフルな柄
が魅力で、乗車時はもちろん、タウンユース
でも他と差を付けることが出来るだろう。ま
た、左下のステッカー(1,100円)は、ブラ
ックとレッドの2枚セットで、反射素材を使用
しているため安全面でも一役買ってくれるの
もポイントだ。価格は全て税抜きとなっている。



機能性と装飾性を両立するトライジャ製パーツ

TRIJYA

☎ 072-970-3110
http://trijya.com/

ハイテク系のチョッパー製作を得意とする大阪のトライジャ
が取り扱う自社ブランド“刻美”から、今回も様々なハイ
エンドパーツを紹介。まず、右上のXL用ポイントカバー変換
スぺーサー(3,240円)は、2穴のポイントカバーにも5穴用の
製品を取り付け可能とするアイテムで、その隣のシンプルな
シーソーペダル(30,240円)は、ラバーマウント以降のスポ
ーツスターに対応したパーツとなっている。次に、左下のFL93
~13"年式用電動ファン(51,300円)は、暑さが増すこれからの
時期や渋滞時のエンジン強制冷却に効果的で、オンオフ
スイッチ付のため、状況に応じて臨機応変に用いることが出来
るスクレモノだ。なお、装着にはホーンの移設が必須なほか、
2014年以降のモデルは設置方法が異なるとのことなので、作
業はプロに依頼するのがオススメ。そして、右下のブッシュ
ロッドカバー(70,200円)は、プラス素材で製作されており、
エンジンのドレスアップに最適である。また、同店ではこの
商品に彫金を施すことも可能とのことなので、購入の際は是
非追加してはイカがるうか。価格は全て税込です。



シンプルで着回ししやすい
バイスのオススメウェア

ViSE

☎ 052-323-2213
http://vise22.com/

名古屋を拠点に、バイカーに向けたウェアを
数多く展開するバイスからは、トップスと
ヘッドギアを紹介。まず、左上のクロスが
前面にプリントされた七分袖ラグランスリ
ープ(9,504円、S~XL)は、柔らかくざつ
りとした風合いのある生地が特徴だ。次に、
右上のボーダーTシャツ(7,884円、S~XL)
は、首元がボタン式のヘンリータイプとな
っているため、他と差を付けるには最適なア
イテムとなっている。そして、下のキャップ(左
3,780円、右4,320円)は、どちらもチョッパ
ー乗りに向けたメッセージが描かれたオリジ
ナルのワッペンを使用。価格は全て税込だ。



アンブ製マフラーで
車両のイメージを
シャープにするベシ

AN-BU

☎ 052-776-0651
http://www.an-bu.jp/

国産車を中心にレーシーなスタイルのカ
スタムバイク製作を得意とする名古屋の
アンブから、XS650sp用のショートマフ
ラー(43,200円、税込)がリリースされた。
このパーツは、ノーマルフレームにも対
応するエキゾーストで、サイレンサーを
省いたシンプルでデザインとなっている
ため、インナーでの音量調節が必要との
こと。なお、今号のP154-155に掲載し
た車両にも、この製品が装着されてい
るので、そちらも是非ご覧いただきたい。

